

Thunderbird 設定変更方法

2013年6月版

判らない部分やお困りのことがありましたらお気軽にお電話下さい 株式会社ピーシー・ブレイン TEL:047-311-6677 FAX:047-311-6678 fujii@pcbrain.co.jp

(1)メールソフトを起動します

普段メールの受信をされるときにお使いのアイコンが左の「Thunderbird」であることをご確認下さい。

(異なる場合は該当する別のマニュアルをご参照ください)

ダブルクリックでメールソフトを起動します。

(2)メールアカウント設定の追加

次に新しいサーバーのメール設定を行います。上部「ツール」から「アカウント」をクリックします。

▲ 受信トレイ		1075 -	X
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 利	\$動(<u>G</u>) メッセージ(<u>M</u>) ツール(I) /	ノブ(土)	
오 受信 マ 🖋 作成 ■チャッ	ト 島アドレス帳 ● タグ - Q	クイックフィルタ 検索 < C	trl+K> P =
▲ 晃 ローカルフォルダ	🌪 クイックフィルタ: 👓 ★ 🛔	• •	このフォルダのメッセージを絞り、
 ごみ箱 ③ 送信トレイ 	≥★@ 件名	∞ 差出人	●送信日時 ▲ 民
4区 【旧】test@pcbrain.co.jp			
▲ 受信トレイ			
📗 🕐 ごみ箱			

左下の「アカウント操作」から「メールアカウントを追加」をクリックします。

	ファイルから著名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(<u>[):</u>
		参照(<u>C</u>)
	メッセージに vCard を添付する(V)	vCard を編集(<u>D</u>)
	送信 (SMTP) サーバ(U): 【旧】 - post.pcbrain.co.jp (既定)	•
アカウント操作(<u>A</u>)・		差出人情報を管理(<u>M</u>)
		OK キャンセル

(3)自分の電子メールアカウントを追加する

メールアカウント設定画面が表示されます。以下の通りご入力の上「続ける」ボタンを押してください。



●あなたのお名前

メールの送信者として表示される名前をご入力ください。

●メールアドレス

設定するメールアドレスをご入力ください。

●パスワード

メールアカウントー覧に記載のパスワードをご入力下さい。

(4)手動設定に切り替え

「続ける」をクリックするとメールアカウントの自動検索が始まりますので「手動設定」ボタンをクリックします。

メールアカウント設定		
あなたのお名前(<u>N</u>):	山田花子	受信者に表示される名前です。
メールアドレス(<u>L</u>):	test@pcbrain.co.jp	
パスワード(<u>P</u>):	•••••	
	☑ パスワードを記憶する(<u>M</u>)	
アカウント設定を Mr	ozilla ISP データベース から検索しています。	.
773771 2002 2 190		•••
新しいアカウントを	取得(<u>G</u>) 手動設定(<u>M</u>) 中止(<u>S</u>)	続ける(C) キャンセル(A)

(5)サーバー設定を構成

サーバー設定の入力欄が表示されます。

あっよたのお名則(N):	山田花子	受信者	に表示される名前です		
メールアドレス(<u>L</u>):	test@pcbrain.co.jp				
パスワード(P):	•••••				
	図 バスワートを記憶する(M)				
	サーバのホスト名	ポート番号	SSL	認証方式	
受信サー人: POP3	サーバのホスト名	ポート番号 110 ▼	SSL 接続の保護なし ▼	認証方式 通常のパスワード認証	•
受信サー人: POP3 送信サーバ: SMTP	サーバのホスト名 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	ポート番号 110 ・ 587 ・	SSL 接続の保護なし マ 接続の保護なし マ	認証方式 通常のパスワード認証 通常のパスワード認証	•
受信サー人: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名:	サーバのホスト名 ・ ・ xox.xox.xox xox.xox.xox test	ポート番号 110 ・ 587 ・	SSL 接続の保護なし マ 接続の保護なし マ	認証方式 通常のパスワード認証 通常のパスワード認証	•
受信サーズ: POP3 送信サーバ: SMTP ユーザ名:	サーバのホスト名 xxx.xxx.xxx.xxx xxx.xxx.xxx.xxx test	ポート番号 110 ・ 587 ・	SSL 接続の保護なし ▼ 接続の保護なし ▼	認証方式 通常のパスワード認証 通常のパスワード認証	

お手元の「ユーザーサポート情報」「メールアカウントー覧」に記載されている内容を元に、「**受信メールサーバー/送信メ** <u>ールサーバー」</u>それぞれの内容を入力します。

■受信サーバー

サーバの種類	<u>必ず「POP3」を選択</u>
サーバーのホスト名	受信サーバー(POP3)に記載のある数字とドットの文字列
ポート番号	「110」を選択
SSL	「接続の保護なし」を選択
認証方式	通常のパスワード認証

■送信サーバー

	サーバーのホスト名	送信サーバー(SMTP)に記載のある数字とドットの文字列
	ポート	「587」を選択
	SSL	「接続の保護なし」を選択
	認証方式	通常のパスワード認証
_ _	■ユーザ名	
	ユーザ名	@の前の文字列

「再テスト」ボタンをクリックし、「次のアカウント設定が、指定したサーバーを調べることにより見つかりました。」と表示されたら「完了」ボタンをクリックします。

(6) 警告の同意

以下のようなセキュリティの警告が出ますが「接続する上での危険性を理解しました」にチェックを入れ、完了ボタンをク

リックしてください。



(7)送信メールサーバーの設定

再度上部の「ツール」メニューから「アカウント設定」を開き、左側の「送信(SMTP)サーバ」を選択します。

▲ ローカルフォルダ 米或メール	送信 (SMTP) サーバの設定
 たるステル ディスク領域 【旧】 test@pcbrain.co.jp サーバ設定 送信控えと特別なフォルダ 編集とアドレス入力 迷惑メール ディスク領域 開封確認 	 複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバをごのリストから違訳できます。[既定の サーバを使用する]を選択すると、ごのリストの既定のサーバを使用します。 test - 202.239.126.89 [IB] - post.pcbrain.co.jp (既定) 編集(E) 剤除(M) [III] = post.pcbrain.co.jp (既定)
セキュリティ * test@pcbrain.co.jp サーバ設定 送信控えど特別なフォルダ 編集とアドレス入力 述感メール ディスク領域 開封確認 セキュリティ 送信 (SMTP) サーバ	載足をに取足(1) 説明: <なし> サーバ名: 202,239,126.89 ポート: 587 ユーザ名: test 認証方式: 平文のパスワード認証(安全でない) 接続の保護: なし
アカウント操作(A)・	OK キャンセル

信 (SMTP) サーバ	X	設定されてい
		│ 右の「編集」ホ
設定		ーバ」の設定
説明(<u>D</u>):		式を <u>「平文の</u> /
サーバ名(<u>S</u>):	202.239.126.89	してください。
ポート番号(<u>P</u>):	587 既定值: 587	
	D-T	※通常はこの
セキュリティと記		
接続の保護(N):	なし ・	N .
認証方式(1):	平文のパスワード認証(安全でない) 🔹	
ユーザ名(<u>M</u>):	test	

設定されているアカウントをそれぞれクリックした後、 右の「編集」ボタンを押し、開かれた「送信(SMTP)サ ーバ」の設定画面で「接続の保護」を「なし」、認証方 式を「平文のパスワード認証(安全ではない)」に変更 してください。

※通常はこの設定で問題ありません。

(8)送信メールサーバーの再設定



左図のように受信トレイが2セット出来上がりました。

<u>サーバー切り替え日まで</u>はメールの送信には【旧】がついたメール アカウントをご利用下さい。